

# 市政ニュース

「円山川下流域・周辺水田」がラムサール条約湿地登録  
決定、同条約第11回締約国会議(COP11)に参加



▲登録を喜ぶ中貝市長、森田市議、森田市長ら

7月3日、「円山川下流域・周辺水田」がラムサール条約湿地に登録されたこと、環境省近畿地方環境事務所から中貝市長に連絡がありました。

中貝市長は「この水田や円山川の自然は、人間が努力を重ねて再生したものです。今日を新たなスタートにして、自然再生をさらに進めていきたいと思っています」と喜びを語りました。

これを受けて、7月6日からルーマニアのブカレストで開催されたラムサール条約第11回締約国会議の登録認定証

授与式(7月7日)などに中貝市長が出席し、豊岡の取組みを世界に発信しました。

また、「ウエットランド・グロープ賞」の授賞式も行われ、「円山川」は「象徴種の回復と地元経済の浮揚」がなされている優秀な保全事例として、ブルーグローブ賞を受賞しました。

本市では、同条約湿地登録を記念して、7月22(土)29日(土)の期間をラムサールWEEKとし、さまざまなイベントを展開しています。



▲ブルーグローブ賞を受け取ったコウノトリ湿地ネットのメンバーら

## 〜元気に夏を満喫する〜

### 五荘小学校と出石幼稚園プール竣工

6月19日、五荘小学校プールの竣工式を行いました。児童会長の小林恵護君は「仲間と一緒にプールに入れるのを楽しみにしていました」とお礼の言葉を述べました。

また、出石幼稚園のプールも6月20日に竣工しました。園児たちは「新しいプールは、ピカピカでうれしい」と喜びいっぱい新しいプールを満



▲プールに入る園児ら(出石幼稚園)

## 〜豊岡に生きる人を紹介する情報誌〜

### 「豊岡顔」とよおかふえいす」創刊

豊岡に暮らす人や働く人、市外の豊岡ファンの声を紹介する情報誌「豊岡顔」を、7月に発行しました。

発行は年2回、今回は11月を予定しています。

この情報誌を通じて豊岡ファンが生まれ、本市への来訪者が増えたり、「読者」と「登場人物」、「登場人物」と「登場人物」というような新たな人のつながりができてビジネスチャンスが生まれるなど、経済活性化に貢献することを期待



▲豊岡顔創刊号

## 主な市政の動き

### 〔6月〕

13日・国土交通省と「災害時等の応援に関する申し合せ」締結

24日・国立台湾大学視察来訪(〜30日)

26日・第3次外国人漁業研修生修了証授与式

27日・豊岡ノーマイカーデー

28日・国際協力機構教育行政研修で、8カ国の教育行政官来訪(〜29日)

29日・韓国教員大学コウノトリ復元研究所長など市長表敬訪問(27〜29日)

### 〔7月〕

3日・「円山川下流域・周辺水田」ラムサール条約湿地登録決定  
井上香織選手ロンドンオリンピック出場激励会

・養父市、朝来市および香美町と定住自立圏の形成に関する協定締結、豊岡市定住自立圏形成方針策定

6日・ラムサール条約COP11登録証授与式、サイドイベント等参加(〜12日、ルーマニア)

## ロンドンオリンピック出場おめでとう

### 井上香織選手激励会を開催



▲市民の思いをのせた寄せ書きを、井上選手へ

平日の夕方という時間帯にもかかわらず、450人もの方々が、井上選手に熱いエールを送ろうと会場に集まりました。会場入口には、井上選手へのメッセージを書く寄せ書きコーナーを設置し、激励会で井上選手に手渡しました。井上選手は「ロンドンオリンピックで金メダルを取るために、日々練習に励んできました。オリンピックでは金メダルを取って、皆さんと一緒に喜びたいと思っています。日本代表として、豊岡市の代

表として、しっかりと頑張ってくださいと思いますので、皆さんよろしく願います」と決意を述べました。



▲最後に、会場の皆さんと一緒に記念写真

## 中貝市長の徒然日記 ⑤

### 韓国への旅 (二)

4月30日、慶尚南道から全羅北道(ト)ジョンジュ(清洲)の韓国教員大学に足を伸ばしました。コウノトリ復元研究所を訪問するためです。キム学長と研究所のクオン所長の出迎えを受けました。

教員大学はコウノトリの保護増殖を進めていて、現在は約100羽に増えています。いよいよ来年度、自然放鳥が予定されています。

豊岡からこれまでに6羽のコウノトリが教員大学に送られ、3組のペアが誕生し、18羽を育てています。近い将来、豊岡のコウノトリの子どもたちが韓国の空を舞うに違いありません。

飼育場に行くと、韓国のメスとペアになったオスがいます。「おおい、豊岡の市長だよ」と声を掛けると、近づいてきました。へえ?分かるのかな、と飼育の佐藤君に聞くと、「いやあ、分からないと思いますよ」とつれない返事。

放鳥場所は、全国公募がな

され、かつての生息地でもある忠清南道イェサン(礼山)郡に決まりました。

チェスンウ・イエサン郡守(首長)にも会ってきました。実は、韓国で絶滅したと思われていたコウノトリは、71年にペアで発見され、大騒ぎになります。ところが密猟者によってオスが撃ち殺され、何も知らないメスはオスの帰りを待ち続けます。人々は新しいオスが現れることを願いますが、かなわず、ついに94年に死んで、韓国のコウノトリは絶滅してしまいました。

「コウノトリが撃たれたとき、私は怒りとてもたつてもいられない気持ちでいっぱいでした。今度の放鳥はぜひともうちで、と念じていました」大切なことは、人々の意識を変えることです。それには時間と忍耐と努力が必要です。基礎をしっかりと作ります」郡守の言葉です。私の言葉かと思いましたが。そして最後に「豊岡は私たちの先生です」地球上に、豊岡をお手本にしているまちがある!誇らしい気持ちで帰ってきました。

## 文庫本ブックカバーによるイメージ戦略(日高・竹野編)

### 三省堂ブックカバーへの広告掲出第3弾

7月1〜31日、首都圏を中心に書店を展開する三省堂書店の文庫本ブックカバーに、本市を代表するイメージ広告を掲出しています。

同広告は、今までに2回(第1回・「城崎温泉」など、第2回・「たんとうチューリップまつり」など)行っています。これらが大変好評であるため、

ブックカバーへの広告掲出第3弾を実施しました。

今回は、「ジオ(地球)体験」と題して、間近で体感できる地球活動遺産の日高地域「神鍋山」と竹野地域「はさかり岩」を取り上げました。

夏季にマッチした山と海の代表的な体感ジオサイトを紹介しますことよって、豊

岡の新たな魅力を強くイメージ付け、豊岡の知名度アップと誘客拡大を図ります。



▲ブックカバー〔日高・竹野編〕